

第144回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部部会会議録	日時	令和4年11月1日（火） 9：30～10：10	場所	議場
出席者	小澤副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、藤本庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、梅原生涯学習部長、北村議会事務局長、堤企画政策課長、石原健康課長、佐々井新型コロナウイルス感染症対策担当課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、宮腰地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新型コロナウイルスワクチンについて</li> <li>2 新型コロナウイルス感染症対策について</li> <li>3 各部連絡事項</li> </ol>			
資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新型コロナウイルスワクチン接種状況及び接種体制等について</li> <li>2 新型コロナウイルスワクチンと高齢者インフルエンザワクチンの同時接種について</li> <li>3 新型コロナウイルス感染症予防接種証明書のコンビニ交付の令和5年度の取扱いについて</li> <li>4 館内ではマスクの着用をお願いします（図書館）</li> <li>5 感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた業種別ガイドラインの見直しを踏まえた都道府県における対応について</li> <li>6 新型コロナ・インフルエンザ同時流行への備えについて</li> <li>7 今秋以降の感染拡大期における感染対策についての分科会提言について</li> </ol>			
<p>（進行：福祉保健部長）</p> <p>（副市長）</p> <p>・現在コロナウイルス感染状況は微増傾向にあり、インフルエンザと同時流行が懸念される。市のできるごととしては、ワクチン接種を引き続き促進し、第8波に対する備えを健康課はじめ各課で事業の進め方等検討していただくようお願いする。</p> <p>1 新型コロナウイルスワクチンについて</p> <p>（新型コロナウイルス感染症対策担当課長）</p> <p>・資料の訂正をお願いしたい。資料「新型コロナウイルスワクチン接種状況及び接種体制等について」の1接種状況中、表中4回目の（4，477回）を（4，480回）に訂正をお願いする。</p> <p>・接種状況については、資料のとおりである。</p> <p>・オミクロン株対応ワクチンについて、10月21日付けの法改正で接種間隔が5か月から3か月に短縮されている。11月末までの接種対象については、接種券を送付済みである。個別接種については、43医療機関で10月31日より順次開始している。</p> <p>・小児のワクチン接種について、11月以降も引き続き集団接種にて実施する。</p> <p>・乳幼児のワクチン接種について、集団接種の実施予定はなし。5医療機関の協力で実施する</p>				

予定である。開始時期は11月中旬を予定している。

- ・ファイザー社の BA.4/5 ワクチンは小金井市では16,000回分の予約枠を設けている。

- ・モデルナ社の BA.4/5 ワクチンが供給され次第、集団接種での接種に使用する予定である。

(健康課長)

- ・10月27日より都の大規模接種会場でのコロナワクチンとインフルエンザの同時接種を小金井市民も対象とした。

- ・接種済証のコンビニ交付については、令和5年度も国の事業として行うとのことであり、事業を引き続き継続する。

(総務部長)

- ・オミクロン株対応ワクチンに係る接種券の他市の送付状況はどのような状況か？

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・接種券発送済みの自治体が多いが、11月上旬発送予定の自治体も一部ある。

(総務部長)

- ・オミクロン株対応ワクチンの予約状況はどのようになっているか？

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・感染状況が落ち着いてきていることもあり、11月はまだ全日予約がとれる状況である。

(福祉保健部長)

- ・都の大規模接種会場について、接種案内等はどうしているのか？

(健康課長)

- ・予診票が会場に置いてあり、予約不要で接種可能である。

(福祉保健部長)

- ・高齢者のみが対象か？

(健康課長)

- ・コロナワクチン接種については、他年齢も対象であるが、インフルエンザは65歳以上の高齢者のみである。

## 2 新型コロナウイルス感染症対策について

(生涯学習部長)

- ・図書館でのマスク着用については、日本図書館協会のガイドラインに基づき、来館者にはマスクの着用を求めてきたところであるが、来館者の中には「施設内でマスクを外して利用したい」との要望もあり、内閣官房発の業種別ガイドライン(資料5)を踏まえ、資料4のとおりで取扱うことといたしたい。

(健康課長)

- ・感染症対策に係る参考資料として、10月17日付け「感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた業種別ガイドラインの見直しを踏まえた都道府県における対応について」、10月28日付け「新型コロナ・インフルエンザ同時流行への備えについて」、10月27日の都のモ

ニタリング会議資料の抜粋及び10月14日の国の分科会での秋の感染対策に係る資料をお示ししている。

(議会事務局長)

・議場でのマスク着用等、市議会議員より意見があるが、引き続きマスク着用を継続していくということになるか？

(副市長)

・本日資料で提示されている業種別ガイドライン等に従い、状況に応じてご判断いただきたい。

(教育長)

・市役所の業務は接客業の側面がある。来庁者に不安を与えることのないようお願いしたい。

(総務部長)

・必要に応じて職員への周知は対応していきたい。

### 3 各部連絡事項

(総務部長)

・職員の感染状況については、陽性者は9月26人、10月6人とのことである。数は減少しているが、引き続き感染防止対策の取り組みをお願いしたい。

(健康課長)

・11月6日の防災訓練について、医療救護のテーマが感染防止対策となっており、防護服着用での訓練となる。

(以上)